

(株)豊田自動織機

令和7年度(公社)建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		モデル名		6SDTL5	
		適用号機		#30001～	
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値	
エンジン	エンジン本体	エンジン回転速度		2800	
		ハイアイドルリング	min ⁻¹	1000～1100	
		ローアイドルリング	min ⁻¹	(70～90)	
		(冷却水温)	(°C)	(50±5)	
		(作動油温)	(°C)		
	弁隙間				
	吸気弁 スキ間	mm	0.15～0.18		
	排気弁 スキ間	mm	0.15～0.18		
		(測定条件)		(冷態時)	
		圧縮圧力又は	MP a	3.7～4.1	
	気筒間圧縮圧力差	kgf/cm ²	38～42		
	(冷却水温)	(°C)	(70～90)		
	(回転速度)	(min ⁻¹)	(約250)		
	燃料装置	噴射ノズルの	MP a	13.7～14.7	
		燃料噴射開始圧力	kgf/cm ²	140～150	
	冷却装置	ファン駆動ベルトの張り	mm	7	
		[押つけ力]		68N(7kg)	
走行装置	タイヤ空気圧	フロントホイール	MP a	0.32～0.34 ^{*1}	
			kgf/cm ²	3.2～3.4 ^{*1}	
		リヤホイール	MP a	0.32～0.34	
			kgf/cm ²	3.2～3.4	
ホイールナット及びボルトの締付けトルク	フロントホイール	N・m	167～196		
		Kgf・m	17～20		
	リヤホイール	N・m	167～196		
		kgf/cm ²	17～20		
操縦装置	ハンドル	回転方向の遊び	mm	—	
	アーテキュレート機構	かじ取り角度	度	—	
	パワーステアリング装置	リリーフセット圧	MP a	16.7	
			kgf/cm ²	170	
制動装置	走行ブレーキ	ペダルの遊び	mm	—	
		踏み残り代	ミニは度	17.5度	
			他はmm		
		ペダル高さ	mm	—	
		制動能力	m以内	5	
	[制動初速度]	(km/h)	(15)		
駐車ブレーキ	停止可能勾配	度	15≤		
	[負荷状態]		[積車]		

(株)豊田自動織機

令和7年度(公社)建設荷役車両安全技術協会

適用範囲		モデル名		6SDTL5		
		適用号機		#30001～		
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値		
制動装置	走行ブレーキ	ドラムブレーキ(湿式)	ドラムとフイニングすき間	mm	—	
			ドラムの内径	mm	—	
		ライニングの厚さ	mm	—		
		バックプレート締付トルク	N・m kg・m	—		
		ディスクブレーキ(湿式)	ディスクの厚さ(フリクション)	mm	3.25～3.35	
			パッドの厚さ	mm	—	
	駐車ブレーキ	ドラムブレーキ(湿式)	ドラムとフイニング隙間	mm	—	
			ディスクブレーキ(湿式)	mm	走行ブレーキと兼用	
	作業装置	シリンダの自然降下量	リフトシリンダ	mm/10min	20>	
			[バケットへの負荷]	[有無]	[無]	
[作動油温]			(°C)	(50±5)		
		チルトシリンダ	mm/10min	20>		
		[バケットへの負荷]	[有無]	[無]		
		[作動油温]	(°C)	(50±5)		
作業装置	作業機速度	リフトシリンダ上昇	sec	3.4～4.4		
		[バケットへの負荷]	[有無]	[無]		
		[作動油温]	(°C)	(50±5)		
	バケット最上	チルトシリンダ伸し	sec	0.5～1.1		
[バケットへの負荷]		[有無]	[無]			
	[作動油温]	(°C)	(50±5)			
バケット地上	チルトシリンダ締め	sec	0.5～1.1			
	[バケットへの負荷]	[有無]	[無]			
	[作動油温]	(°C)	(50±5)			
油圧装置	油圧回路	作業機リリーフ圧力	MP a	17.2		
			kgf/cm ²	175		
		走行リリーフ圧力	MP a	29.6		
			kgf/cm ²	300		
	[作動油温]	(°C)	(50±5)			
考備	※1：6SDTL5：タイヤ空気圧：機番30001～30040は、0.21～0.23Mpa (2.1～2.3kgf/cm ²) 機番30041～は0.32～0.34Mpa (3.2～3.4kgf/cm ²)					